

# 新たな町の

交流人口拡大・定住促進・町の活性化へ

# シンボルに



## JR藤田駅 85年ぶりに リニューアルオープン

テープカットで新駅舎完成を祝福する関係者



電車を見送る (左から) 佐藤駅長、由宇くん、孝太くん

**J**R東北本線藤田駅の新駅舎が完成し、記念セレモニーが3月10日に行われました。セレモニーでは、佐藤豪一福島駅長が「交流の場として、地域のみなさんに親しまれる駅を目指します」とあいさつ。太田久雄町長が「町の活性化につながる素晴らしい駅舎。仙台圏交流の新たな窓口としても期待しています」と祝辞を述べ、関係者がテープカットを行いました。1日駅長に高橋由宇くん・孝太くん兄弟が任命されると、出発式では、駅を発車する電車を笑顔で手を振りながら見送りました。また、錦町太鼓

同駅は、1900(明治33)年に開業。1934(昭和9)年に建てられた旧駅舎の老朽化を受け、昨年8月から改築工事が行われていました。新駅舎は、白と黒を基調とした落ち着いた外観が特徴。地域の交流の場となるように、待合室の一部をガラス張りにして賑わいを感じられるデザインになっています。85年ぶりに一新された藤田駅。新たな町のシンボルが誕生しました。



新駅舎完成を祝う錦町太鼓保存会の演奏

保存会による太鼓演奏が華を添えたほか、来場者に餅が振る舞われ、地域のみなさんとともに新駅舎の完成を祝いました。

## 観光案内看板をリニューアル 国見ライオンズクラブ

国見ライオンズクラブ(岩崎賢治会長)は、JR藤田駅の新駅舎完成に合わせ、駅前の町観光案内看板をリニューアルし、除幕式が3月10日に行われました。

看板は平成8年に同クラブが設置して以来、23年ぶりの一新。太田久雄町長と岩崎会長が除幕してお披露目された新しい看板には、道の駅など町の新たな名所が加えられました。



新しい看板と国見L.C.の会員ら



▶雨乞い祈願の様子

塚野目の雨乞い(大字塚野目)

この写真は今から35年前、昭和59年8月18、19日に塚野目地区で行われた「雨乞い祈願」の様子を写したものです。この年は7・8月の大干ばつにより、農作物をはじめ多くの被害が発生したことから、11年ぶりに雨乞いが行われました。18日の晩に八幡神社に「御籠もり」して19日の朝に出発し、半田沼に到着した住民一同は、「雨を降させたもう」と呼びかけ祈願しました。この年を最後に現在は行われていませんが、国見の民話などで語り継がれています。

【問い合わせ：歴史まちづくり推進室 ☎585-2967】

### ～今月の表紙～



県北中学校の卒業式。卒業生85人は、凜とした表情で卒業証書を受け取りました。かけがえのない思い出を勇気に変え、それぞれの夢に向かって新たな一歩を踏み出しました。

24	22	18	16	14	13	12	10	8	7	6	5	4	3	2	
小さな天才たち	歴史まちさんぽ	まちのわだい	保健だより	くらしの情報	生涯学習つうしん	カレンダー	国見町消防団辞令交付、町教職員離任・着任	平成31年度国見町職員人事	第23回国見町フォトコンテスト	第23回国見町フォトコンテスト	国見カスタムラボ『歩いて、描いて、くにみんか』	この町で安心して暮らし続けるために	2019春フェスin道の駅国見あつかしの郷	JR藤田駅リニューアルオープン	目次

### 別冊

#### 広報くにも 予算特別号

本紙12ページから13ページ間の「広報くにも 予算特別号」は別冊です。広報紙から抜き取ってご覧いただくことができます。